



平成27年7月31日

各 位

上場会社名 日本カーボン株式会社
 代表者 代表取締役社長 伊東 郁夫
 (コード番号 5302 東証第一部)
 問合せ先 執行役員 業務管理部長 今井 浩二
 (TEL. 03-3552-6111)

平成27年12月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成27年2月10日に公表いたしました「平成26年12月期決算短信」に記載の平成27年12月期(平成27年1月1日～平成27年12月31日)の第2四半期(累計)連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成27年12月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績値との差異
 (平成27年1月1日～平成27年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 14,500	百万円 900	百万円 800	百万円 400	円 銭 0.88
今回実績値(B)	14,589	1,169	1,199	609	5.37
増減額(B-A)	89	269	399	209	—
増減率(%)	0.6	30.0	50.0	52.4	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成26年12月期第2四半期)	14,262	156	42	57	0.50

2. 差異の理由

当第2四半期累計期間の売上高は、ほぼ当初の想定通り推移いたしました。

利益面につきましては、電極部門では厳しい環境下における価格是正の取組は困難を極めましたが、円安基調の継続から当初想定よりも利益の改善が進みました。ファインカーボン部門では、太陽電池関連市場や半導体関連市場の回復基調が緩やかながらも継続し、ほぼ当初想定通りの利益水準で推移いたしました。

この結果、連結業績は売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益のいずれも前回発表予想数値を上回る実績となりました。

なお、通期の連結業績予想は、未だ不安定な要因を抱える各種製品市場の需給バランスの動向及び、為替相場の影響を考慮し、予想数値の修正は行っておりません。

なお、第3、第4四半期の為替レートは115円/米ドルと想定しております。

※ 上記に記載した業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく変動する可能性があります。

以 上